

平成20年12月 1日

平成20年度上期(4～9月)四国地域の電力需給の動向

総需要、3期連続で前年同期を上回る

平成20年度上期の四国地域の総需要電力量(電気事業者の販売電力量+自家発)は、190.0億kWhで前年同期比0.3%増と前年同期を上回った。

1. 総需要電力量は、8月中旬から9月の気温が前年に比べ低めに推移したことなどから電灯電力が減少したものの、生産が高水準で推移したことによる大口需要の増加などから、190.0億kWhで前年同期比0.3%増となり、3期連続で前年同期を上回った。
2. 自家発を含む大口需要は、87.3億kWhで前年同期比1.0%増となり、平成16年度上期以降連続で前年同期を上回った。業種別にみると、窯業・土石、繊維などで前年同期を下回ったものの、紙・パルプ、機械などで前年同期を上回った。
3. 自家発は、一部の事業者が自家発を新設したことなどから、36.2億kWhで前年同期比12.3%増となり、2期連続で前年同期を上回った(当該新設を除く前年同期比は5.4%減)。なお、大口需要に占める自家発の比率は41.5%となり、前年同期に比べ4.2ポイント上昇した。
4. 原動力別の供給電力量をみると、火力は管外への融通送電の減少などにより前年同期比6.0%減となった。一方、水力は前年の渇水の反動により前年同期比11.7%増、原子力は前年並みの前年同期比0.3%増となった。

(本発表資料のお問い合わせ先)

四国経済産業局資源課-環境部資源課-環境課電力開発計画室

担当者：近藤室長、大山補佐、石山係長

電話：087-811-8533(直通)

URL：<http://www.shikoku.meti.go.jp/>

用途別需要実績（平成20年度上期）

用 途	四国			全国		
	実績 (千kWh)	構成比 (%)	前年同期比 (%)	実績 (千kWh)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
電灯	4,561,005	24.0	100.2	134,400,256	25.8	99.4
低圧	720,317	3.8	96.7	17,730,828	3.4	94.9
その他	322,678	1.7	97.5	6,363,439	1.2	95.8
電力計	1,042,995	5.5	96.9	24,094,267	4.6	95.1
電灯電力計	5,604,000	29.5	99.6	158,494,523	30.4	98.7
特定規模需要	9,773,994	51.4	96.8	305,712,839	58.6	101.1
販売電力量	15,377,994	80.9	97.8	464,207,362	89.0	100.3
自家発	3,623,527	19.1	112.3	57,171,414	11.0	98.6
総需要	19,001,521	100.0	100.3	521,378,776	100.0	100.1
大口需要	8,734,710	46.0	101.0	221,209,446	42.4	100.9

資料出所：（全国実績）「電力調査統計（資源エネルギー庁）」

- （注） 1．自家発とは1000kW以上の自家発自家消費電力需要。
 2．特定規模需要とは特別高圧電線路又は高圧電線路から受電する、使用最大電力が原則50kW以上の需要。
 3．総需要には、特定供給及び電気事業者の自家消費は含まれていない。
 4．大口需要とは主として動力を使用する需要で、契約電力（出力）が500kW以上の需要と自家発の合計。
 5．四捨五入の関係で集計値とその合計値は必ずしも一致しない。

→ 大口需要主要業種別内訳（平成20年度上期）

業 種	四国			全国		
	実績 (千kWh)	構成比 (%)	前年同期比 (%)	実績 (千kWh)	構成比 (%)	前年同期比 (%)
食 料 品 製 造 業	274,660	3.1	99.1	10,577,117	4.8	100.5
織 維 工 業	66,656	0.8	84.2	1,563,950	0.7	92.9
パルプ・紙・紙加工品製造業	3,044,184	34.9	101.9	14,865,608	6.7	100.9
化 学 工 業	2,094,544	24.0	101.7	32,404,898	14.6	100.8
石油製品・石炭製品製造業	368,890	4.2	100.1	5,348,491	2.4	106.1
窯業・土石製品製造業	273,058	3.1	95.0	9,284,988	4.2	98.9
鉄 鋼 業	512,796	5.9	106.4	41,116,047	18.6	100.2
機 械 器 具 製 造 業	976,459	11.2	104.7	46,623,986	21.1	101.7
そ の 他	1,123,463	12.9	96.0	59,424,361	26.9	101.0
合 計	8,734,710	100.0	101.0	221,209,446	100.0	100.9

資料出所：（全国実績）「電力調査統計（資源エネルギー庁）」

- （注）業種別分類は、日本標準産業分類の分類方法に準じて分類している。

用途別需要実績前年同期比の推移

用途	20年度 上期	19年度 下期	19年度 上期	18年度 下期	18年度 上期	17年度 下期	17年度 上期
電灯	100.2	107.7	99.2	96.0	102.5	105.0	100.1
低圧	96.7	110.9	97.1	86.4	95.0	-	-
その他	97.5	93.3	97.7	100.5	95.9	-	-
電力計	96.9	103.5	97.3	91.7	95.3	-	-
電灯電力計	99.6	107.0	98.8	95.3	101.0	-	-
特定規模需要	96.8	100.2	103.8	101.9	103.3	-	-
販売電力量	97.8	102.8	102.0	99.2	102.5	104.8	101.4
自家発	112.3	112.3	97.2	95.3	94.0	92.8	97.4
総需要	100.3	104.5	101.1	98.5	100.9	102.4	100.6
大口需要	101.0	103.4	102.0	100.5	100.4	100.3	101.1

(注) 1. 平成16年4月及び平成17年4月に自由化範囲の契約電力がそれぞれ500kW、50kWに拡大されたため、前年同期比が算出できない項目がある。

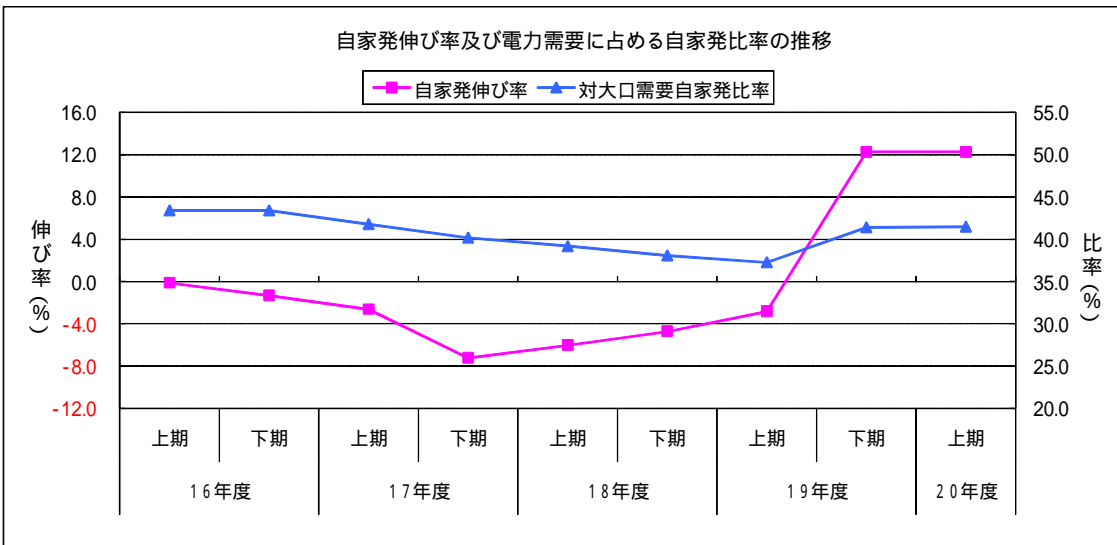
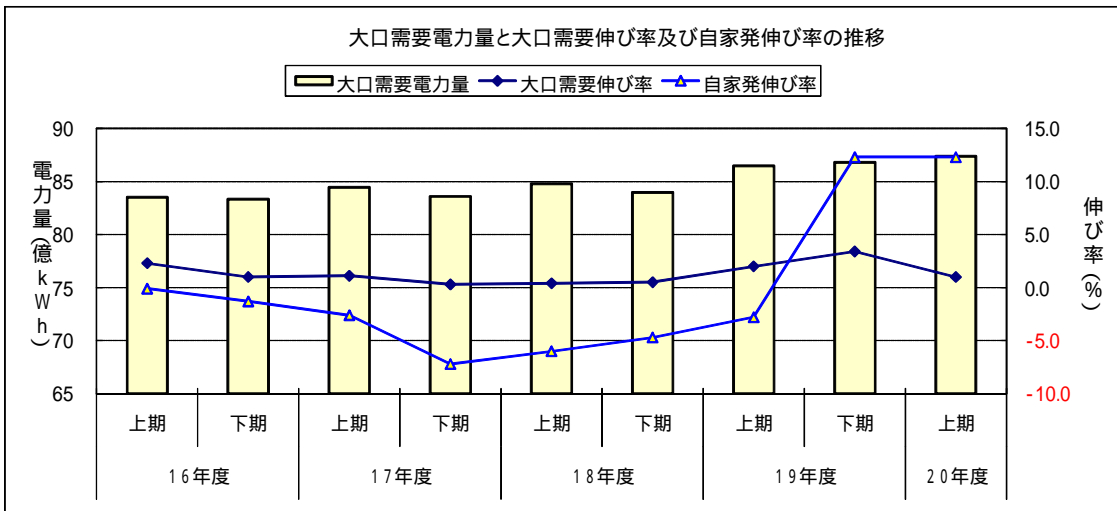
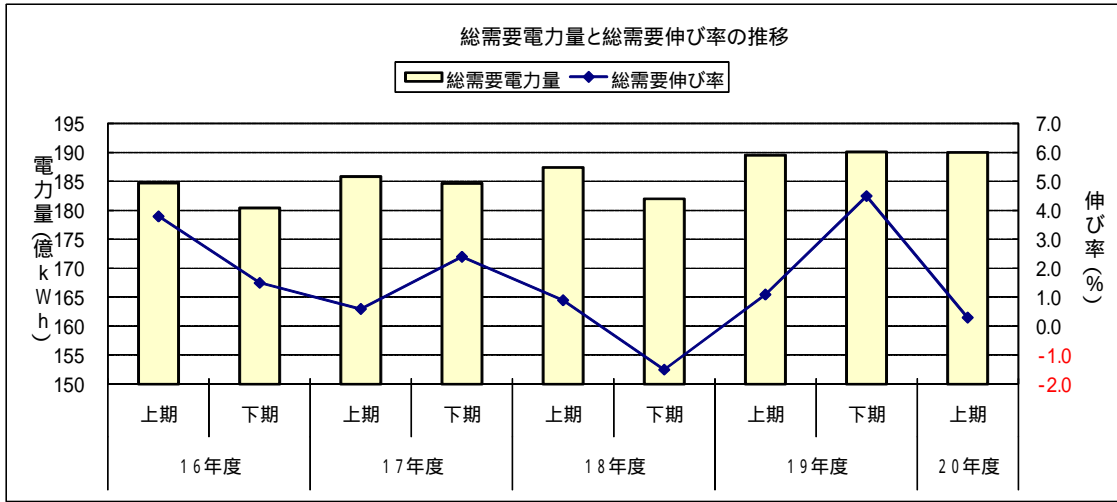
2. 用途別需要実績及び大口需要主要業種別実績の時系列データは、当局HPIに掲載している。

原動力別供給電力量（発電端）

原動力	20年度上期 供給電力量 (千kWh)	構成比	前年同期比
		(%)	(%)
水 力	2,103,381	8.6	111.7
火 力	14,572,222	59.4	94.0
原 子 力	7,665,890	31.3	100.3
そ の 他	176,548	0.7	214.0
合 計	24,518,041	100.0	97.7

四国地域の電力需要の推移

<用途別の電力量及び前年同期比伸び率等のグラフ>



< 大口需要主要業種別の前年同期比伸び率グラフ >

